

強者の戦略

【テキストはじめ】

受験生のみなさん初めまして。研伸館で現代社会と政治・経済を担当している松木です。このサイトでは、一橋大学の二次試験対策をしています。が、「倫理、政治・経済」ではなく「ビジネス基礎」の対策を行っています。受験生は多くはありませんが、予備校や問題集に模範解答や具体的対策がないことで、その一助となればと思い取り上げている次第です。

さて、今年の一橋大学の二次試験ですが、このサイトで何回か取り上げた原子力発電に関する問題が、「倫理、政治・経済」で出題されました。やはり、東日本大震災による福島第一発電所の事故や原子力政策の見直し、そして世界各国の原発政策に影響を与えたことが挙げられます。特に、欧米諸国は脱原発の動きが強まり、ドイツでは原発推進から脱原発へと大きく方向転換しました。このように、「ビジネス基礎」対策でありながら、「倫理、政治・経済」にも関係する内容を取り上げていますので、是非、関連する知識を身につけて、二次試験に向けて頑張ってください。

それでは、今年度最初の予想問題を出題しますが、今年度は時事問題を中心にします。

予想問題

問 東京電力の新会長に弁護士の下河辺和彦氏が就任予定であり、関西電力筆頭株主の大阪市は、元グーグル日本法人社長で経営コンサルタントの村上憲郎氏を社外取締役を選任するよう株主提案を行う方針を決めた。そこで、社外取締役が必要とされる理由とその意義について答えよ。(400字以内)。